

平成29年度拠点間連携共同研究(参加募集型)報告書一覧

課題番号 カテゴリー名	提案内容のタイトル	研究代表者		担当教員	報告書
		氏名	所属		
2017-K-1-1 「巨大地震のリスク評価の精度向上に関する新パラダイムの構築」	南海トラフ巨大地震のリスク評価に向けた強震動評価と地殻構造の影響の研究	飯高 隆	東京大学・地震研究所	森田裕一 川瀬博	<a href="#">報告書</a>
	南海トラフで発生する巨大地震の震源メカニズムの多様性	宮澤 理稔	京都大学・防災研究所		
	南海トラフにおける人工震源構造調査と自然地震観測から求められる地殻内地震波速度・減衰構造の精度の検討	望月 公廣	東京大学・地震研究所		
	系統的な地震リスク評価プラットフォームの構築	松島 信一	京都大学・防災研究所		
	構造物被害予測モデルの相互比較によるばらつき評価と高精度化	川瀬 博	京都大学・防災研究所		
	地盤災害リスクの予測精度向上に向けた地盤物性の不確実性評価	上田 恭平	京都大学・防災研究所 地盤防災解析分野		
	地震・津波リスク評価のプロファイリング	西嶋 一欽	京都大学・防災研究所		
2017-K-1-2-3 「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」	「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」における構造シナリオの作成	望月 公廣	東京大学・地震研究所	古村孝志	<a href="#">報告書</a>
	「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」における測地シナリオの作成	西村 卓也	京都大学・防災研究所地震予知研究センター		
	「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」における統括および地震動津波評価	古村 孝志	東京大学・地震研究所		
	「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」における統合シナリオの作成および地震動評価	三宅 弘恵	東京大学大学院・情報学環		
	「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」における地震活動シナリオの作成	小原 一成	東京大学・地震研究所		
	「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」における歴史シナリオの作成および津波評価	原田 智也	東京大学・地震研究所災害科学系研究部門		
	「巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」における社会科学シナリオの作成	関谷 直也	東京大学大学院・情報学環総合防災情報研究センター		
2017-K-1-2-4 「構造物の被害予測手法の高度化」	非線形応答解析による構造物被害予測手法の構築と検証	川瀬 博	京都大学・防災研究所	川瀬博	<a href="#">報告書</a>
2017-K-1-2-5 「巨大地震時における地盤増幅率の予測手法の高精度化」	公表資料と施設建設過程の情報収集に基づく浅部地盤のモデル化手法と地震応答特性の評価精度検討	一井 康二	広島大学大学院・工学研究院	上田恭平	<a href="#">報告書</a>
	表層地盤構造のモデル化手法が地盤増幅特性評価のばらつきに与える影響	地元 孝輔	東京工業大学・環境・社会理工学院		
2017-K-1-2-6 「震源モデルに着目した巨大地震に伴う強震動予測の高度化」	強震動生成領域に着目した巨大地震の強震動評価の高度化及び巨大地震に誘発される地震の発生過程に関する研究	宮澤 理稔	京都大学・防災研究所	宮澤理稔	<a href="#">報告書</a>
	南海トラフ巨大地震によって誘発される大地震のハザード評価	石辺 岳男	公益財団法人 地震予知総合研究振興会 地震調査研究センター解析部		

※注 研究組織の所属等は現在は異なっている場合があります。

平成29年度拠点間連携共同研究(課題募集型)報告書一覧

課題番号	研究課題	研究代表者		担当教員	報告書
		氏名	所属		
2016-K-02	緊急地震速報を利用した建物地震災害誘因のリアルタイム予測	倉田 真宏	京都大学・防災研究所	楠 浩一 倉田 真宏	<a href="#">報告書</a>
2016-K-04	巨大災害想定のコミュニケーション戦略に関する研究	田中 淳	東京大学大学院・情報学環総合防災情報研究センター	古村孝志 牧 紀男	<a href="#">報告書</a>
2016-K-07	詳細地盤構造と活動セグメントの新たな解釈に基づく歴史被害地震の断層モデル構築に関する研究	松島 信一	京都大学・防災研究所	市村 強 松島 信一	<a href="#">報告書</a>
2016-K-09	実践的人材育成のための防災担当者研修プログラムに関する研究	吉本 充宏	山梨県・富士山科学研究所	中田 節也 井口 正人	<a href="#">報告書</a>
2016-K-10	長周期地震動予測のための深部地盤構造モデル化手法の高度化に関する共同研究	山中 浩明	東京工業大学・環境・社会理工学院	瀧澤 一起 川瀬 博 松島 信一	<a href="#">報告書</a>
2017-K-01	津波堆積物の広域年代対比に基づく北海道における17世紀の津波波源の高精度推定	後藤 和久	東北大学・災害科学国際研究所	佐竹健治 森信人	<a href="#">報告書</a>
2017-K-02	被災者の心の復興 ～精神的苦痛の計量及びその時間推移モデルの構築～	岡田 成幸	北海道大学大学院・工学研究院	瀧澤一起 牧紀男	<a href="#">報告書</a>
2017-K-03	地震時の斜面災害軽減を目的とした地震波動伝播シミュレーションの利活用	土井 一生	京都大学・防災研究所	前田拓人 土井一生	継続
2017-K-04	擬似雑音弾性波を用いた火山地下構造のリアルタイム観測方式の研究 Research on Real Time Observation System of Volcanic Underground Structure Using Pseudonoise Elastic Wave	棚田 嘉博	京都大学・防災研究所	森田裕一 井口正人 中道治久 山本圭吾	<a href="#">報告書</a>
2017-K-05	南海トラフ巨大地震に対する山地斜面の崩壊危険度予測の高度化と減災のためのハザードマップ作成	齊藤 隆志	京都大学・防災研究所	佐藤比呂志 齊藤隆志	<a href="#">報告書</a>
2017-K-06	歴史資料に基づく海岸・河川地形の復元による災害研究手法の構築	蝦名 裕一	東北大学・災害科学国際研究所	西山昭仁 加納靖之	<a href="#">報告書</a>

※注 研究組織の所属等は現在は異なっている場合があります。